## なかふくら

~花と作文とあいさつの学校~

中福良小ブログ



南九州市立中福良小学校

## この一年に感謝し,新年を迎える

校長 本村 嘉朗

まだ少し気が早い感じもしますが、「Dもういくつ寝ると、お正月~D」という歌が聞こえてきそうな時期を迎えました。まずは、この I 年間、様々なかたちで保護者や地域の皆様に中福良小学校、そして20名の子供たちを支えていただきました。ありがとうございました。

この I 年, 子供たちが大きな事故等もなく, 無事に過ごすことができましたのも, そして学校生活を送れましたのも, 皆様のおかげです。 心より感謝申し上げます。

さて、本校では2学期末を迎え、大掃除の時期となりました。 12月14日(木)から21日(木)を掃除週間として、教室などへ の感謝の気持ちを持ちながら、教室内の整頓や清掃をしたり、 学級園の草取りに励んだりして、新しい年を迎えられるように します。子供たちは外気の寒さ、水の冷たさにも負けないで、 せっせと校内を磨いていきます。



日本には、12月中に大掃除をするという風習があります。これは、千年以上前から行われてきた「すす払い」が原点のようです。昔は、家の中の囲炉裏やかまどで火を使い、お湯を沸かしたり、料理を作ったりしていました。すると、家の中に火を燃やす時の汚れ、「すす」が溜まります。これを12月13日に払い、気持ちよく新年を迎えていたことが、現在の大掃除へとつながっています。

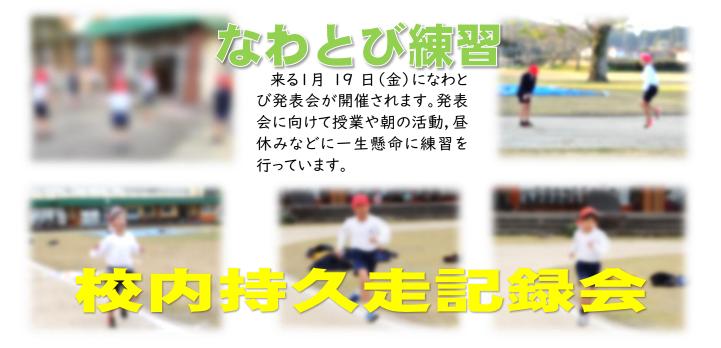
大掃除は,正月前に家をきれいにすることで,清々しい気持ち,新たな気持ちで新年を迎えられること,大掃除を通して家族が分担したり,協力したりできることなど,あらためてその大切さを感じます。



絵本の世界でも、大掃除が行われます。「ぐりとぐらのおおそうじ」の中で、ぐりとぐらが全身を雑巾や箒、はたきに見立てながら「ぼくらが このよで すきなのは おそうじすること みがくこと ぐり ぐら ぐり ぐら」と奮闘します。

年末から正月にかけては、中福良小の子供たちが家族の 一員として、ぐりやぐらに負けずに頑張ってくれることでしょ う。大掃除はもちろん、様々な家事に協力したり、家庭や地

域の行事に参加したりすることが、子供たちが家族や地域の絆を感じることにつながり、 学校ではできない成長の機会となるはずです。子供たちが冬休みを元気に、そして安全に 過ごし、新年を気持ちよく迎えられるように、支えていきましょう。



体育の授業や朝のランニング,そして県下一周駅伝ランナーの中木原毅尚さんから教えていただいたことを活かし,校内持久走記録会が行われました。沿道から温かい応援や見守りもあり,多くの子どもたちが自己ベストで完走することができました。粘り強くど力を続けることなど,今回の大会を通して学習したことが「体力向上」だけでなく,「学力向上」にもつながっていきます。

大会当日,交通整理をしてくださった方々,温かい声援を送ってくださった皆様,ありがとうございました。そして,中木原毅尚さんからは様々な練習方法だけでなく,走ることの楽しさを味わったり,走り方を具体的に学んだりすることができました。中木原さん,ありがとうございました。





世界人権宣言に合わせ,本校では,12月1日~9日を校内人権旬間に設定しています。子供たちの人権意識を高める取組の一つとして,4日(月)には人権擁護委員の方々にご協力いただき,人権教室を実施しました。

2 金 入学説明会 体験入学 子育て講座	
7 水 小小連携6年(霜出小)	
8 木 第3回学校評議員会 読書フェステイバル	
9 金 家庭学習強調週間(~15 日)	
15 木 民生委員会	
19 月 希望保護者対象の担任と語る会(~22日)	
21 水 家読の日・卒業式全体練習	

ゆめさとタイム7日(水), 読書旬間5日(月)~15日(木)

## ☆輝く子どもたち☆

○人権作文コンテスト知覧地区大会

協議会賞 4年

県内にインフルエンザ流行発生 警報が出されました。寒暖差に気 を付けて、体調管理に努め、手合 いやうがい、こまめな換気等をし っかりとしましょう。